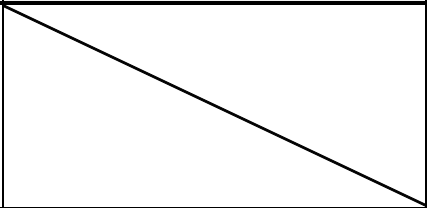


令和7年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針等

施設名：大阪府立少年自然の家

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I 提案の履行状況に関する項目 (3) 利用者の増加・サービスの向上を図るための具体的手法・効果	①日帰り・宿泊合計の年間利用者数	目標値の設定を提案時の数値などを用いるのではなく、その時の情勢に合わせた目標値を設定するのはどうか。	来年度から現指定管理者の指定期間二期目が始まることに伴い、目標値の設定方法について改めて検討する。	
I 提案の履行状況に関する項目 (3) 利用者の増加・サービスの向上を図るための具体的手法・効果	④広報・情報発信の取組みが適切になされているか	貝塚市以外の近隣の地区の学校へもチラシやポスター等を配布してはどうか。	施設のある貝塚市内ではなく、近隣の地区からも利用していただけるよう、学校等へ宣伝・アプローチを行い、利用を促進していけるよう指定管理者に求める。	近隣の地区の学校への周知の方法を検討しながら、宣伝・アプローチを行っていく。